

= 業界情報 =

全国の整備相談所に寄せられた整備相談事例 Vol.134

【内容】 自分で直したのに、工場から請求されている

・車名：輸入車 ・登録年：昭和46年 ・走行距離：不明

エンジンが時々かからなくなり、アイドリングも保持できず、エンストして調子が悪い。車検満了も近かったので購入先に入庫、諸費用として10万円を支払った。しばらく連絡がなかったのでこちらから連絡すると、「キャブレターが悪いので専門業者にオーバーホールを頼んだが、症状は改善されなかった。もう少し点検したい」と言われ、それから数週間後、「点火プラグが悪いようなので取り替えたが改善せず、悩んでいる」と言われた。入庫から半年以上経った頃、「原因がわからず、知り合いの整備工場に預けている」状況と知り、更に今度は、「キャブレターがやはり怪しいので交換したい」「症状が改善されないので、フューエルポンプを交換したが、ポンプを動かすエンジン側の部品が摩耗して正常な動きをしていないようなので、電磁ポンプにしたら解決する」などと言ってきた。元のシステムのまま乗りたかったし、入庫から1年半も経って、今更「電磁ポンプにしろ」と言われても頼りにならないので、車は返却してもらい、自分でインターネットの情報を見て、持っていたリンク品のキャブレターに付け替え、不具合は解消した。そのことを購入先に伝え、「預かった10万円は、今回の修理代として当社が受け取るが、外注先から10万円以上の請求がきているので払ってやってほしい」と言われたので、「結局は直せず、自分でキャブレターを交換して直したのだから、10万円でも高いと思っている。勝手に外注に出してその外注先も直せなかったのだから、先渡しの10万円を折半してくれ。この1年半もの間、そちらから見積りや費用の話は一切されていないので、これ以上支払う意思はない」と伝えた。購入先からは、「外注先と当社と3者で話し合いをしたい」と言われているが、私は言われるまま支払わないといけないものなのか。

【対応】

「作業をすれば当然費用がかかるが、整備内容と、概算でも見積り金額を依頼者に伝えて、承諾をもらってから作業するのが商売としての流れ。作業しても、決定打ではないかもしれないことも依頼者に伝えたいうえで進めて行くもの。ましてや依頼者の車両を承諾もなく、黙って別の整備工場に運ぶなど考えられないこと。何にせよ、相談者への連絡がなさ過ぎたのが問題だと思う。相談者は購入先に依頼したのだから、外注先と金銭面で交渉する必要はないが、購入先との今後の付き合いも踏まえて、よく話し合ってもらいたい」と助言し相談を終えた。

大型トラック・バス 流体式リターダー装着車エンジン冷却水の定期交換について 三菱ふそうトラック・バス株式会社

流体式リターダーはトランスミッション回転軸に連結した羽根車にエンジン冷却水を流し込み、その時の抵抗をブレーキ力として利用しており、エンジン冷却水は、エンジン冷却用の他に、流体式リターダーの作動媒体としても使用されています。

指定された交換時期を過ぎてエンジン冷却水を使用していると、防錆能力等が低下し、エンジン、冷却装置、流体式リターダー内部が錆の発生によって損傷するおそれがあり、特に流体式リターダーについては機能低下、及び破損・故障に直接影響します。

指定された交換時期毎に指定のエンジン冷却水に必ず交換されますようお願いいたします。

■対象車種

1. 大型トラック スーパーグレート 17年モデル～流体式リターダー装着車
2. 大型バス エアロキーン・エアロエース 17年モデル～流体式リターダー装着車

■部品

ロングライフクーラント（エンジン冷却水）

ロングライフクーラント名	クーラントの色
ふそうディーゼルロングライフクーラント Si	ピンク

■点検整備について

お客様のお車をいつまでも安全で快適にご使用いただくために車載しているメンテナンスノートに基づいた、以下の点検整備を確実に実施されますようお願いいたします。

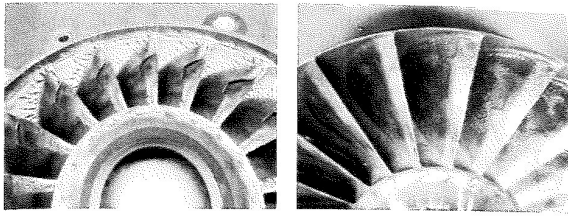
車種	部品名		交換時期（どちらか早く到達した方）
大型トラック スーパーグレート 17年モデル～	ロングライフ クーラント	流体式リターダー未装着車	300,000 kmまたは3年ごと
		流体式リターダー装着車	200,000 kmまたは2年ごと
大型バス エアロキーン・ エアロエース 17年モデル～	ロングライフ クーラント	流体式リターダー未装着車	300,000 kmまたは3年ごと
		流体式リターダー装着車	240,000 kmまたは3年ごと

点検整備の項目及び時期についてはメンテナンスノートに点検整備方式としてまとめて記載してありますので、点検整備をお客様から依頼された場合は確実な車両メンテナンスの実施を行い、点検整備状況の記入をお願い致します。

メンテナンスノートに収録されている「定期点検整備記録簿」以外の記録簿を使用した場合には、その記録簿をメンテナンスノートに必ず添付してください。

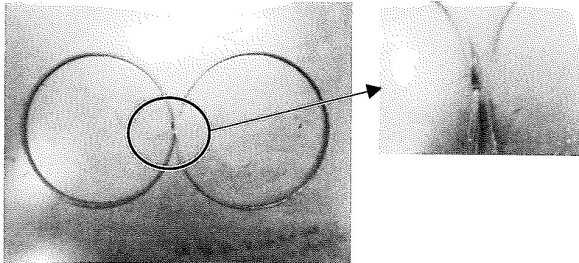
- ・詳細はメンテナンスノート、取扱説明書、整備解説書をご参照ください。
- ・メンテナンスノート等の内容でご不明な点がございましたら、最寄りの三菱ふそう販売会社までお問い合わせください。

■指定された交換時期を過ぎてエンジン冷却水を使用し、防錆能力等が低下し、流体式リターダー内部が錆の発生によって損傷した例

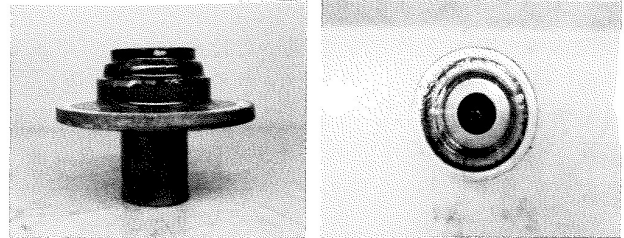


車両 : 大型トラック
走行距離 : 357,133km (エンジン冷却水の定期交換から約 15.7 万 km 経過)

流体式リターダー内部の変色、発錆。



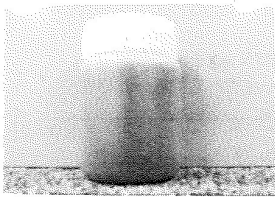
発錆によりシール材が摩耗し、故障発生。



発錆による異物がバルブに混入、バルブが詰まり、故障発生。

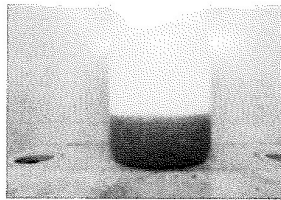
■エンジン冷却水

良品サンプル



車両 : 大型トラック
走行距離 : 7.7 万 km
明るいピンク色。

不具合品サンプル



車両 : 大型トラック
走行距離 : 35.7 万 km
ピンク色が変色し黒ずむ。

【訂正のお知らせ】

会報 2023 年 2 月号に掲載しました整備インフォメーション V o 1. 1 4 2 の内容の一部に誤記載があった旨の報告が資料提供メーカーよりありましたので、お詫びを申し上げますとともに下記のとおり訂正箇所をお知らせいたします。

訂正箇所：会報 2 月号 P 1 5 に掲載した＜参考＞の記載事項

【誤】

＜参考＞

ECB/AHB のペダリングによるブレーキフルード交換には、ブレーキ制御禁止モードに入れる必要があります。詳しくは修理書を参照ください。

AHB/iBooster の負圧バキューラによるブレーキフルード交換と iBooster のペダリングによるブレーキフルード交換には、ブレーキ制御禁止モードに入れる必要はありません。

×：使用禁止 ○：使用可/作業可

ブレーキフルード 交換方法	電子制御式油圧ブレーキシステム		
	ECB	AHB	iBooster
負圧バキューラ	×	○	○
ペダリング	○ (ブレーキ制御禁止モード必要)	○ (ブレーキ制御禁止モード必要)	○

【正】

＜参考＞

AHB の負圧バキューラによるブレーキフルード交換と、ECB/AHB のペダリングによるブレーキフルード交換には、ブレーキ制御禁止モードに入れる必要があります。詳しくは修理書を参照ください。

AHB/iBooster の負圧バキューラによるブレーキフルード交換と iBooster のペダリングによるブレーキフルード交換には、ブレーキ制御禁止モードに入れる必要はありません。

×：使用禁止 ○：使用可/作業可

ブレーキフルード 交換方法	電子制御式油圧ブレーキシステム		
	ECB	AHB	iBooster
負圧バキューラ	×	○※ (ブレーキ制御禁止モード必要)	○
ペダリング	○ (ブレーキ制御禁止モード必要)	○ (ブレーキ制御禁止モード必要)	○

※IG-OFF 後も自動でシステムチェックが行われるため、その時にブレーキ制御禁止モードに入らずにバキューラを使用しているとダイアグが出る可能性があります。

車検・定期点検割引クーポンの精算について

昨年10月15日(土)に開催した「車ふれあい祭2022」において実施した「定期点検サポートキャンペーン」のクイズの賞品として下記の「車検・定期点検割引クーポン(5,000円割引券)」を当選された50名の皆様に送付しました。

この割引クーポンは、車検・定期点検及び一般整備(オイル交換等)時の料金割引クーポンとなります。

ご利用がありましたらクーポン券裏面の記載内容をご確認の上、料金の精算にご協力をよろしくお願い致します。

割引クーポン表面

車検・定期点検

5,000円

割引券

有効期限: 令和5年11月30日



このマークの
会員工場で
実施して
下さい!

No.

安心と安全のマーク
車検・整備



Automobile Maintenance Service

使える会員工場は
こちらから



裏面をご確認下さい。

割引クーポン裏面

お客様へ

- AMSマークの当会会員工場で、この割引券をご利用下さい。
- AMSマークの工場は、ホームページでご確認下さい。
- 本券の有効期限は、令和5年11月30日とします。
- 車検・定期点検料金から5,000円を割引します。
- この割引券は、現金とのお引き換え及び釣り銭のお返しはしません。
- この割引券の盗難、紛失に対して、その責は負いません。
- ご記入頂いた個人情報は当会にて適切に管理し、その他の目的には使用致しません。
- 本券は1回の使用に1枚です。
- また複写したものは使用できません。



HP

実施された自動車整備工場へ

- 割引券の利用があった場合は、請求金額から5,000円(税込)を割引して下さい。
- 下記の必要事項をご記入の上、振興会に割引券を持参し精算して下さい。
- 精算の期限は令和5年12月28日までとします。

〈工場記入欄〉

☐ お客様のお名前

☐ 認証番号

8-

☐ 車両番号

☐ 実施工場名



**車検・点検整備は
AMS看板の県下整備工場へ**

(一社)山梨県自動車整備振興会
笛吹市石和町唐柏790(TEL055-262-4422)

自動車検査証(車検証)が変わりました！

電子車検証(表面)

自動車検査証		令和 4年12月 1日		東京運輸支局長		411230000011	
原動機形式・車種又は車両番号		検査機関番号		自動車の種類		用途	
東京 310 お 1001		令和 4年12月 普通		乗用 自家用		98765 0001	
車 名				車体の形状			
コクドコウツウ				箱型			
車台番号				照 射 の 種 別		照射装置又は定持出力	
SHADAT-001				ガソリン		1.59 kW	
原 式		原動機の種類		前駆軸重		後駆軸重	
ZXX-ABC99		ABC-3DE		750 kg		600 kg	
乗車定員		最大積載量		車両総重量		長さ	
5 人		1350 kg		1625 kg		173 cm	
				448 cm		149 cm	
使用上の氏名又は名称							
国土 交通							
備 考				燃費影響装置等変更 原動機型式打刻位置 シリンダーブロック側面上部 (右側) 燃料タンク 1個 200L 300L, 車台番号打刻位置 前輪ストラットハウジング上面 (左側) シリアル番号 12345678901234567890123, その他			
NOx・PM不適合, SLD付, タンク車 メチルエチルケトン 10000L 1.000 クロールスルフォン 10000L 1.000 クロールスルフォン 20000 L 1.000 その他 10000L 1.000 積載は設置許可証による。改造内容 軸距 車わく 操縦装置 燃料装置, 燃料 主 メタノール (M100又はM85) 補助 ガソリン又は軽油 21年排出ガス規制適合 28年排出ガス規制適合 排ガス				 			
T202301AA00001				1234			

ここが変わった！電子車検証！！

用紙サイズがA4からA6に
コンパクトになりました

※それに伴い、従来の自動車検査証に記載されていた項目の一部は券面に記載されていません

ICタグが内蔵され、その中に従来、自動車検査証に記載されていたすべての情報が記録されています

※電子車検証の取扱いの注意
点等は裏面をチェック

2023年1月以降、順次、電子車検証に切り替わります！

自動車整備振興会



電子車検証(裏面)

自動車使用者の皆様へ

1. 自動車を運行するときは、有効な自動車検査証を提示してください。
2. 継続検査は、有効期間の満了する日の1か月前(離島に使用の本拠の位置を有する自動車にあっては、2か月前)から受けられますので、余裕を持って受けるようにしてください。
3. 自動車検査証に記載または記録されている住所または氏名等に変更があったときには、手続きが必要です。リコールの通知を確実に受け取るためにも、住所や氏名等の変更手続きは必ず行ってください。また、自動車の構造等に変更があったときには、変更の手続きが必要となる場合がありますので、官轄の運輸監理部、運輸支局または自動車検査登録事務所にお問い合わせください。
4. 自動車検査証に記載されていない情報(所有者、有効期間の満了する日等)は、専用QRコードからダウンロードした車検証閲覧アプリで確認が可能です。(右記⑥参照)
5. 自動車検査証ICタグ情報の読み取り方など、自動車検査証電子化の詳細は国土交通省ホームページからご確認ください。
6. 自動車の検査は、国が定める基準への適合性を一定期間ごとに確認するものであり、次の検査までの安全性等を保証するものではありません。自動車の事故や故障を未然に防止するためにも点検整備(日常点検整備・定期点検整備)は必ず実施しましょう。
7. 自動車不具合情報ホットライン(右記⑧参照)に情報をお寄せください。

※ 交付された自動車検査証が申請された登録事項または検査事項と相違していないことを車検証閲覧アプリを使用して確認してください。もし相違しているときは、ただちに申し出てください。

〈記入欄〉

④車検証閲覧アプリのダウンロードはこちら

○右記QRコードを読み取ると、お使いのスマートフォン、PCの種別に応じて自動的に各アプリストアへ遷移します。
スマートフォン: App Store または Google Play
PC: Microsoft Store

⑧自動車不具合情報ホームページはこちら

自動車不具合
URL: www.mlit.go.jp/safety/
検索

ICタグ貼付位置

閲覧アプリ(スマートフォン画面)

車検証読取

読取開始ボタンを押して、図のように車検証に端末を近づけ、読み取り完了まで動かさないでください。

※端末をケースやカバーに入れている場合や、金属製のものが近くに 있는場合、うまく読み取れないことがあります。

読取開始

ユーザー本人が電子車検証の情報を確認するには、スマートフォンなどで、このQRコード※から閲覧アプリをダウンロードし、ICタグを読み取ることで可能となります



※QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です

■取扱上の注意点

Q:車の中に保管してもいいですか。

A:従来の車検証と同様にダッシュボードの中等に保管いただいて構いませんが、ダッシュボードの上等、過度な高温になる場所に長時間放置することは避けてください。

なお、今までと同様に車両運行時には車検証を携帯する必要があります。

Q:電子車検証を折り曲げてもいいですか。

A:破損の原因になりますのでICタグの部分は折り曲げないでください。

詳しくはこちら➡

電子車検証特設サイト 
<https://www.denshishakensho-portal.mlit.go.jp/>



自動車特定整備事業に係る国土交通省ホームページ掲載のお知らせ

国土交通省ホームページに特定整備事業関係情報の専用ページ「自動車特定整備事業について」が開設され、同ページにおいて、電子制御装置整備の対象車両及び整備用スキャンツールの情報等が掲載されましたのでお知らせします。

なお、上記 対象車両及び整備用スキャンツールリストは随時更新されますので、ご留意下さい。
国土交通省ホームページ「自動車特定整備事業について」
自動車⇒◆自動車整備事業⇒自動車特定整備事業について

https://www.mlit.go.jp/jidosha/jidosha_fr9_000016.html



自動車特定整備制度の概要

自動車特定整備制度は、従来からの分解整備に加え、自動ブレーキなどに使用される前方を監視調整や自動運行装置の整備について、「電子制御装置整備」と位置づけ、その整備に必要な事業場

令和4年度 CO・HC測定器定期校正の実施計画について

認証工場を対象とする標記定期校正を、通達に基づき下記により実施致します。
また、該当支部の事業場(認証工場)には追ってご案内いたしますが、あらかじめご承知置き下さい。

支 部	実 施 日	実 施 場 所	時 間
甲 府 北	令和5年3月 8日(水)	甲府車検センター協業組合	9:30～16:00
甲 府 南	3月 9日(木)	振 興 会 実 習 場	9:00～16:00
日 下 部	3月15日(水)	振 興 会 実 習 場	9:00～16:00
市 川	3月23日(木)	振 興 会 実 習 場	9:00～16:00

= 統 計 =

検査予約無断キャンセル状況(2月分)

2月分のキャンセル多発事業場はありませんでした。ご協力ありがとうございます。
引き続き、予約の申し込みとキャンセルには、十分にご配慮をお願い致します。
なお、2月分の検査前日の18時以前に予約を取り消した件数は次のとおりです。
安定した予約制度とするため、確実な予約を行うようご協力ください。

2月分のキャンセル件数は次のとおりです。

普通車	4 4 0
軽自動車	1, 4 6 2
合 計	1, 9 0 2

会員移動・変更状況について

◇変更

支部	認証	事業場名	住所
[変更前] 甲府東 [変更後] 東八	2 6 0	山梨日野自動車(株)	[変更前] 甲府市酒折 1-2-10 [変更後] 笛吹市御坂町成田 2428 TEL 055-261-6200 FAX055-261-6100